

ひかり

2022年3月号



日本聖公会 三光教会

第701号

〒142-0064 東京都品川区旗の台 6-22-24

電話 03(3781)2554

FAX 03(3781)2544

<http://nssk.org/tokyo/church/sanko/stephen/>

創立 救主降誕 1912年(大正元年)11月2日

St. John

互いに愛し合いなさい。私があなたがたを愛したように、あなたがたも愛し合いなさい。互いに愛し合うならば、それによってあなたがたが私の弟子であることを、皆が知るだろう。

(ヨハネによる福音書 20・29) 聖書協会共同訳

寂しい時

司祭 アモス金 キム 大原 デウオン

香蘭の生徒たちといういろいろと話しかけているうちに、一人の生徒からいきなり「チャプレンも寂しいの?」と聞かれました。「神様がいるのに何が寂しい」と答えれば良かったのですが、口からはすぐに「もちろん」という言葉が出てしまいました。「どんな時に寂しいの?」という質問には、「自分の言葉に何の力もないことを実感する時、大事なことを言うても聞く人に何の影響も与えることができない時」と答えました。その後、仲間の牧師たちにどんな時に寂しさを覚えるのか」と聞いてみました。答えはだいたい牧師としての悩みと関係することでした。「自分こそが正しいと言う二人の信徒の中に入った時」と言う牧師がいれば、「主日の午後、皆が帰ってしまった礼拝堂に一人で座っている時に、ふと」と言う牧師もいました。

イエス様も寂しかったです。それは、一人の弟子に裏切られたからではなく、死を目前にして、

切に祈られるうちに、弟子たちは眠っていたからでもなく、ペトロがイエスご自身を三度も知らないと言ったからでもありません。愛を与え続けても、その愛を受けてくれる人がいないから寂しかったわけですね。わたしや他の牧師たちとは比較にならない寂しさです。

旧約時代の多くの人物たちも同じでした。モーセの場合、不平不満ばかり言うイスラエルの民と神の怒りとの間を取り持ち続けること、大変で寂しいことだったでしょう。預言者たちの運命も違いはありませんでした。彼らは聴衆の聞きたいことを伝えたのではなく、聞くべきことを伝えていました。預言者たちの言葉は、慰めと励ましの言葉よりは叱責と警告の言葉が多かったわけですね、それで彼らは愛されるよりは排斥の対象になることが多かったわけですね。これに関して訴える預言者エレミヤの言葉は激しいです。「主よ、あなたがわたしを惑わし、わたしは惑わされて、あなたに捕らえられました。あなたの勝ちです。わたしは一日中、笑いにされ、人が皆、わたしを嘲ります」(エレミヤ 20・7)。

偉大な信仰の先祖だからといって人間的な悩みや葛藤もなく神のみ旨に従ったわけではありせん。イエス様も例外ではありせん。オリブ山の上でイエス様は弟子たちに、死ぬばかりに悲しいから目を覚ましていることと頼まれてから、できることならこの苦しみの時が自分から過ぎ去るようにと何度も祈られました(マタ 26・38-39)。このような悩みがあつて、彼らは自分の運命を神様にゆだねることができました。この悩みの時間は新しい者になる通路だったわけですね。

職場や学校、日常生活の中で結ばれるいろいろな関係のキリスト人としてアイデンティティを忘れずに生きることはなかなか難しいことでしょう。損をすることもあざ笑われることも、寂しくなることもあるかもしれません。でも、クリスマスチャンらしく生きるべきです。それこそがわたしたちの魂を自由にし、神様に結び付けてくれる道だからです。一人の聖徒の何気ない質問のおかげで、召命について改めて考えさせられました。

3月・5月の予定

◆3月
21日(月) 第140 (定期) 教区会
25日(金) 聖マリヤへのみ告げの日
27日(日) 大斎節第4主日

◆4月
3日(日) 大斎節第5主日
4日(月) 4月逝去者記念礼拝
8日(金) アメリカ大陸の殉教者
10日(日) 復活前主日
11日(月) 復活前月曜日
12日(火) 復活前火曜日
13日(水) 復活前水曜日
14日(木) 聖木曜日
15日(金) 聖金曜日 (受苦日)
16日(土) 聖土曜日 (イースター・ヴィジレ)
17日(日) 復活日
18日(月) 復活後月曜日
19日(火) 復活後火曜日
20日(水) 復活後水曜日
21日(木) 復活後木曜日
22日(金) 主教教会博士アンセルム
23日(土) 復活後土曜日
24日(日) 復活節第2主日
25日(月) 福音記者聖マルコ日
29日(金) おとめシエナのカタリナ

◆5月
1日(日) 復活節第3主日
使徒聖ピリポ・使徒聖ヤコブ日
5月逝去者記念礼拝

セシリア高柳章江さま

執事按手のお祝いを
申し上げます

3月12日午後2時から聖アン
デレ主教座聖堂にて捧げられまし
た。司式 東京教区主教 フラン
シスコ・ザビエル 高橋宏幸 師
説教 北海道教区主教ナタナエル
植松 誠 師 でした。

コロナ禍のため参列者の制限
をしながら、式場は聖アンデレ主
教座聖堂と聖オルバン教会聖堂の
二箇所でした。同時と録画で式の
様子を配信しました。按手された
のはセシリア高柳章江さんとスザ
ンナ中村真希さんです。高柳さん
は2018年3月に聖公会神学院を卒
業、4月から2020年3月まで三光
教会に聖職候補生として勤務なさ
いました。

「早起きは苦手なの」とおっしゃ
りながら毎朝6時半からの聖餐
式の準備を、暑い季節も寒い季節
も聖堂の環境も整えてくださいま
した。日曜学校ステパノ会のこど

もたちがが作製したクリスマスと
イースターカードを高柳さんが、
より美しくなるようにしてくださ
って司祭様が訪問病床聖餐式の際
に持参なさいました。逝去者記念
礼拝の際には聖歌を奉唱してくだ
さいました。

按手式後に少しお話をさせてい
ただきました。緊張をなさってお
られたのでしょうか、いつもの笑顔
と笑い声を聞くことが出来ませ
んでしたので、三光教会から参列し
た者は少し心配をいたしました。
これからもいつも柔らかく暖かい
お声で包んでくださり、励まして
くださり、イエス様をさし示して
共に歩んでくださる高柳執事さん
を覚えて、神様の御祝福と聖霊の
お導きをいつもお祈り申し上げま
す。

(記・松崎 尚美)



→ 左端が高柳章江執事



東京教区・第140（定期） 教会会の報告

主日聖餐式の 再開について

第140（定期）教会会が3月21日（月）リモート会議により行なわれました。

午後1時30分出席者の確認に引き続き主教の開会のお祈りがありました。

各委員会等の報告があり、次の議案について協議しました。

① 旧諸聖徒幼稚園園舎及び、諸聖徒教会牧師館の取り壊しと新しい宣教の為、ホールに改装する件承認。

② 2021年度の会計報告、決算を承認。

③ 2022年度の教区収支補正予算案の承認。

④ 日本聖公会に東京教区の資産を貸与する件を承認。

（記・大越伸二）
☆詳細は後日、掲載予定。

教会委員会にて協議し、感染対策を徹底した上で3月27日（日）より主日聖餐式を再開することといたしました。礼拝時間は以下の通り変更はありません。

主日礼拝（聖餐式）…

7時30分 聖餐式

（朝の礼拝は休止します）

10時30分 聖餐式

16時30分 夕の礼拝

礼拝（公禱）休止以前の教会に戻るのではなく、コロナと共生するなかでこれまでとは違う様々な制約を設けなければなりません。どうぞご理解・ご協力を宜しくお願い致します。

1. 集団感染を起こさないよう徹底した感染対策をいたします。自分「感染しない」だけでなく、他の人に「感染させない」ためです。感染者が出た場合には、教会は閉鎖になります。

2. 聖堂内での密集を避け、10時30分の礼拝に集中するのを回避するために各礼拝の出席者を40名程度と制限させていただきます。40人を超えた場合には、会館にご案内し、テレビモニターにて礼拝にご参加いただきます。

3. 毎週出席されたい方、教会の近隣にお住まいの方は7時30分の礼拝にご出席いただくことをお勧めします。

4. また、長時間の公共交通機関の利用やご心配されているご家族への配慮を考慮に入れて、礼拝に出席なさるかどうかのご判断をなさってください。礼拝出席に不安のある方は決してご無理をなさらず、ご自宅で礼拝をお守りいただきますようお願い致します。

皆さまにご協力いただきたいこと

礼拝出席時に

① マスクを全員着用していただきます。

② 非接触型体温計で検温していただきます。

③ 手、指を聖堂入り口で消毒してください。

④ 出席簿へ記入していただきます。

感染発生時の連絡のため、新来者には新来者カードを渡し、連絡先等記入していただきます。

⑤ 自分の祈禱書をお使いいただきます。

お持ちでない方は、グリーンの子の式文（300円で販売）か祈禱書（後日、購入希望者を募ります）をご購入ください。

⑥ 週報は各自でお取りください。

⑦ 前もって献金箱に月約献金・信施金をお入れください。礼拝中には集めません。

⑧ 着席については、案内にしたがってお掛けいただきます。

⑨ なるべく短時間でを行うため、歌ミサはいたしません。聖歌は退堂聖歌一節のみ歌います。奏楽はございません。

⑩ 平和の挨拶はその場でします。握手はしません。

⑪ 陪餐

(1) 陪餐の列に並ぶ前に、それぞれの席で、司祭からの「あなたに与えられたキリストの体、キリストの血」に対する応答の「アーメン」を全員一緒に唱えます。

(2) 「一種陪餐（パンのみ）」とします。縦一列に、間隔をあけて並んでください。陪餐するときにマ

スクを外し、手のひらで、司祭から御体を受けとります。

⑫ 礼拝終了後は、すみやかに解散します。

⑬ 愛餐会、朝食会は当面休止します。会館、トイレ、事務室等での集まっ

ての会話や飲食は避け、すぐに帰宅してください。

※ 礼拝中聖具に触れる礼拝奉仕者を最小人数にするため、祭壇に上がるのは、聖職だけとします。

※ 当面、旧約聖書朗読・代祷は信徒奉事者と執事が行います。アッシャーはアッシャーリーダー、教会委員と有志が務めます。

※ 礼拝中・礼拝終了後ともに換気のため、窓は開けておきます。その他

① インターネット (Youtube) による礼拝動画配信は当面継続致します。

② 各月第1週の諸委員会は当面行いません。どうしても開催の必要のある場合にのみ、十分な感染対策を取ったうえで行います。

今後の公祷中止の判断状況に応じてその都度教会委員会を開催し、協議の上判断いたします。

教会のお掃除にご協力を

聖堂内外のお掃除の協力者が少なくなりました。土曜日の午前10時から1時間程ご奉仕ください。ご協力いただける方は直接参加してください。(休止中)

はじめて教会にいらした方へ

礼拝様式に馴れない方は椅子にお掛けになったままで結構です。

- 礼拝中の献金は、信施金として伝道のために献げられるものです。金額は自由です。
- わからない点は隣の席の者か案内係にお聞きください。

礼拝のご案内

- 主日礼拝
午前 7:00 早祷・嘆願
午前 7:30 聖餐式
午前 9:00 ステパノ会
(日曜学校) 礼拝
午前 10:30 聖餐式
午後 4:00 夕の礼拝

- 平日礼拝
月曜日から土曜日までは、毎朝6:30の早祷に引き続いて聖餐式